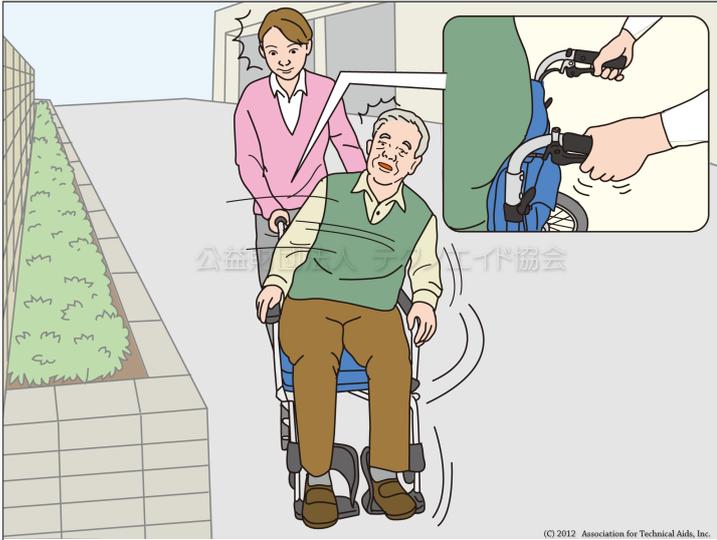


Case : 146

ブレーキの効きが左右で違い、車いすが回転して投げ出されそうになる

### 場面の説明

左右同時にブレーキをかけたが、左側のブレーキが効いておらず、車体が右に回転してしまった



利用シーン	 移動  外出
主な利用場所	 坂道
介護保険の種目	 車いす
分類コード (CCTA95)	122103 (介助用車いす)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

### 解説

多くの車いすは左右別々のブレーキを備えており、まっすぐに止まるには左右を均等に握ることが基本です。しかし、ブレーキの調整がきちんとされていない場合は、この事例のようにブレーキ操作が進行方向を乱してしまうことがあります。ブレーキはタイヤの空気圧も影響し、日ごろのメンテナンスが重要です。

### 参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：左右違う力でブレーキをかけた
- 人：不具合に気づいていたがブレーキ調整ができなかった
- 環境：傾斜がついている場所だった
- 管理：定期メンテナンスをしていなかった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 146

ブレーキの効きが左右で違い、車いすが回転して投げ出されそうになる

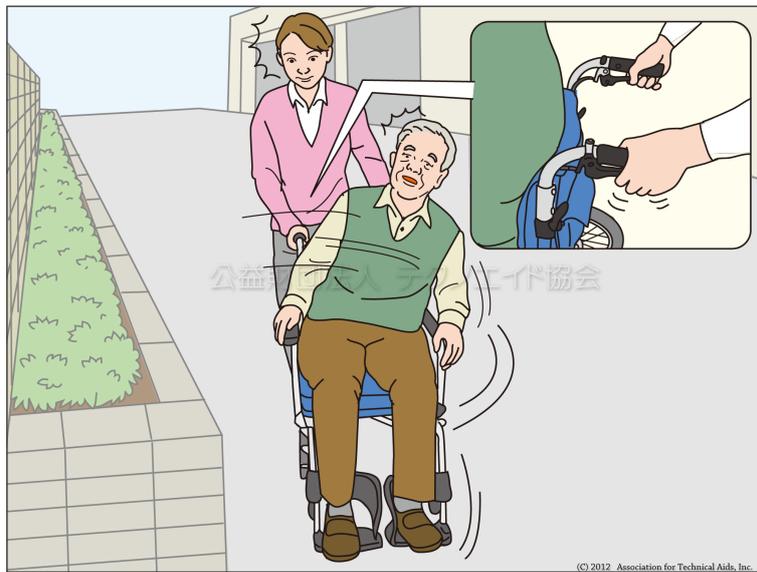
事例詳細



回答前に見ないこと

### 場面の説明

左右同時にブレーキをかけたが、左側のブレーキが効いておらず、車体が右に回転してしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ